

Seiko Trust EDI デジタルインボイスに対応
—経理業務の効率化と企業間取引のDXを加速—

セイコーソリューションズ株式会社

セイコーソリューションズ株式会社（本社：千葉県千葉市美浜区 代表取締役社長：関根 淳 以下、セイコーソリューションズ）は、当社が提供する EDI サービス「Seiko Trust EDI」において、2025年9月よりデジタルインボイスの国際標準規格である Peppol および日本仕様の JP PINT に対応することをお知らせいたします。

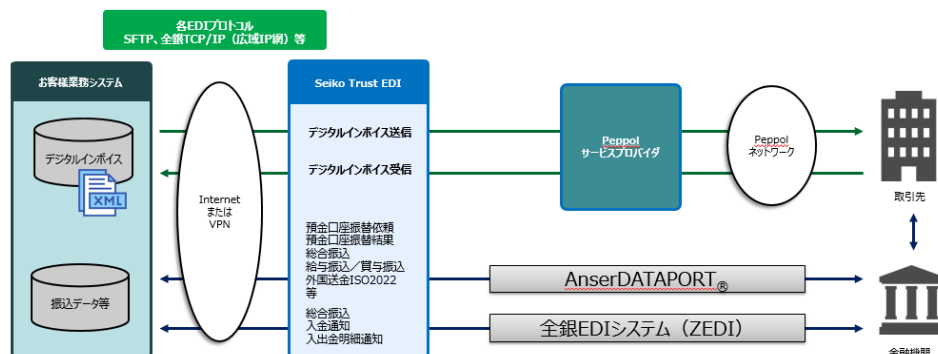
2023年10月に開始されたインボイス制度により、適格請求書の保存が義務化され、企業間取引のデジタル化が急速に進んでいます。国際標準である Peppol をベースに、日本の税制や商習慣に対応した JP PINT が策定され、デジタル庁が普及を推進しています。こうした背景のもと、デジタルインボイスへの対応は、請求書業務の効率化に不可欠な要素となっています。

当社はこれまで、AnserDATAPORT® 接続や ZEDI（全銀 EDI システム）接続など、金融機関との接続に対応し、決済・送金業務の効率化を支援してまいりました。今回のデジタルインボイス対応により、請求書処理のさらなる自動化と、経理業務全体の改善が見込まれます。

Seiko Trust EDI の主な特徴

- ・ **企業間取引対応：**
国際標準の Peppol、JP PINT に対応、
国内外の取引先とのデジタルインボイス送受信を実現
- ・ **金融機関連携：**
AnserDATAPORT®、ZEDI など既存の接続基盤を活用
- ・ **業務効率化：**
請求書処理の自動化による経理負担の軽減

▼提供サービス概要図



当社は今後も、企業間取引のデジタル化を支援し、業務効率化に貢献してまいります。

※本文中に記載されている製品名などは各社の登録商標または商標です。

報道関係の方からのお問い合わせ先：

セイコーソリューションズ株式会社 マーケティングコミュニケーション部

担当：安井 tel：03-6779-8952 e-mail：pr-center@seiko-sol.co.jp

お客さまからのお問い合わせ先：

セイコーソリューションズ株式会社 DXソリューション本部

担当：大矢、恒松 tel:03-6779-8954 e-mail：support@seiko-sol.co.jp